



▲謝辞を述べる武田遙さん



▲「二十歳の誓い」を朗読する石山晴樹さんと中西こころさん

1月4日、「天塩町二十歳の集い」が開催され、今年度二十歳を迎える男女13名がスースツや振袖に身を包んで社会福祉会館に集まりました。吉田町長は「失敗を恐れず、今しかできないこと・今だからできることに積極果敢にチャレンジし、自分が思う幸せを掴みとつていただきたい」と祝辞を贈り、「二十歳を代表して武田遙さんが「この町で学び、育んだ精神に磨きをかけ、自らの進むべき道、自らの夢に向かって絶えず前進するような社会人になりたい」と思っています。この自然豊かな故郷・天塩町で育った誇りとこれまでの経験を糧に、明るい未来づくりに邁進することを誓います」と謝辞を述べました。



▲快晴の下、滑走を楽しむスキーボー少年団のメンバー



1月6日、町民スキー場がオープンしました。オープン初日は厳しく冷え込みましたが、空は清々しい快晴。今シーズンは12月下旬に雨が降つたりなどして雪不足が懸念されていましたが、年末年始の降雪で無事オープンすることができます。ロッジで安全祈願祭が執り行われた後、スタッフらがリフトの支柱や電柱に安全マットを巻くなどの準備を開始。ゲレンデは一部積雪の薄い箇所があつたものの状態は良好で、スキーボー少年団のメンバーや親子連れが初滑りを楽しんでいました。今シーズンの営業は3月10日までを予定していますが、ゲレンデの状況によってはクローズが早まる可能性もあります。

